

上厚真小5年生の「上小弁当」
売上金を全額町に寄付



弁当を販売する児童たち

上厚真小学校の5年生21人が2月17日、青少年センター2階ロビーで特産品を使った40個限定の「上小弁当」を販売し、駆けつけた町民が列を作り10分足らずで完売しました。弁当のメニューは、5年生が1年かけた職業体験授業を通じて、自分たちで育て収穫した米や訪問先の農産物などを基に考えました。町内の飲食店の協力で、シタケの炊き込みご飯やハスカップの福神漬け、ブロッコリーのサラダなどが盛り付けられ、箸も町内の木を使ったこだわり弁当です。弁当には、職業体験の感想などをまとめた手作りのチラシも添えました。販売を終えた児童の代表5人は、町長を訪ねて売上金を全額寄付。児童は「職業体験を基にメニューを考えました。皆さんの協力のおかげで、おいしいお弁当ができました」と話すと、宮坂町長は「食べるのが楽しみです。寄付金は、町の活性化や子育ての充実に活用します」と感謝しました。

町は3月1日、企業研修型地域おこし協力隊の辻業結子さんに委嘱状を交付しました。辻さんは、京極町出身で札幌市内の大学を卒業後に民間企業に就職。教育事業に関心があり、学生時代の恩師から4月に町内で学習塾を開業することを聞いて転身を決めました。小・中・高生向けの受験指導や高校生や社会人向けなどの資格試験対策などに携わります。辻さんは「生徒の成績向上だけでなく、より多く子どもたちに主体的な学びの方法を伝えたい」と協力隊としての抱負を話しました。

地域おこし協力隊
辻業結子さんに委嘱状交付



委嘱状を手にする辻さん(中央)

令和3年度の北海道産業貢献賞（農業共済組合功労）に元いぶり農業共済組合の組合長理事などを務めた表町の日西善博さん、北海道農業士に軽舞の斉藤仁さんが認定され、胆振総合振興局の谷内浩史局長が3月2日、町長室で北海道知事の表彰状と認定証を手渡しました。

日西善博さんが
北海道産業貢献賞を受賞
斉藤仁さんが
北海道農業士に認定



表彰状を手にする日西さんと認定証を持つ斉藤さん

日西さんは、同共済組合の理事、組合長理事として畑作物共済危険段階別共済掛金率を取り入れるなど、補償機能の充実に尽力。道南、日高管内を主とする5農業共済組合の合併実現にも寄与し、合併後はみなみ北海道農業共済組合の副組合長理事として広域組合の効率的な執行体制を構築。胆振東部地震発生時には、共済金の早期支払いに尽力するなど地域農業の振興や復興への貢献が評価されました。

斉藤さんは、JAとまこまい広域青年部厚真支部長など役員を歴任し、若手農業者のリーダーとして青年層の経営能力の向上と異業種交流に貢献。軽舞農事組合長として、米の生産の目安などの作付面積の調整に尽力し、町農業委員としても農地の利用調整と適正利用に取り組んでいます。

厚真町地域おこし協力隊

企業研修型協力隊
近藤 一郎さん

着任 令和3年12月(1年目)
出身地 青森県八戸市



これまでの経験について教えてください。
八戸市内の大学を卒業後、地元の水産会社に入社して社会人経験を積んだのち、とある縁をきっかけに、えりも町へ移住しました。

水産会社での経験や趣味のサーフィンを通じて漁業に興味を抱き、漁師になりました。地域の漁業や産業を活性化したいという思いから、えりも町議会議員に立候補しました。当選を果たし、議員として活動しました。

その後、地域振興についてさらなる学びの場を求め、社会人枠で北海道大学公共政策大学院に入学しました。
厚真町に来るきっかけを教えてください。

地域振興について学んでいくなかで、先輩方から「厚真町を盛り上げよう」と誘いを受けたことがきっかけになりました。サーフィンをするために厚真町へは何度も訪れていましたので、厚真町から北海道のサーフィンを活気づけたいという思いもあり移住を決めました。
現在はどのような活動をされていますか？

町内の株式会社伝平さんの畑という会社で厚真町産マークインの「あつまいも」

を世間に広めるため、マーケティング活動などを行っています。
どのような会社ですか？

厚真町の人々が誇れる商品を作りたいという強い思いから令和2年5月に設立した会社です。厚真町産マークイン「あつまいも」を氷室で熟成することで最高糖度12度まで達したものを「氷室熟成あつまいも夢のスクープ」というスイーツにして販売を開始しました。厚真町のお土産として広めていきたいです。
厚真町の印象を教えてください。

冬の寒さが厳しいですが、空気がよくてお米がおいしいです。移住者に寛容な風土があり、人が優しく住みやすいまちです。
3年後の抱負は？

「あつまいも」を一人でも多くの方に食べていただきたいです。「あつまいも」をコロッケなどに加工して商品化、販売することを目指しています。サーフィンを軸にしたまちづくりも推進していきたいです。イベントを実施するなど、みんながハッピーになるまちづくりに貢献していきたいです。

ゴールデンウィークのご収集について

4月29日(金)～30日(土)
5月3日(火)～5日(木)

左記の期間はごみ収集を休みます。
自己搬入の受け付けも行いませんので、ご協力をお願いします。
詳しくは、家庭ごみ収集カレンダーを参照ください。

安平・厚真行政事務組合 ☎22-3151 住民課 町民生活グループ ☎26-7871 (総合ケアセンターゆくり内)

まちの
アイドル

3歳以下のお子さんの写真を募集しています。住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、両親の氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、まちづくり推進課企画調整グループへ。(メール)kikaku@town.atsuma.lg.jp



いたがき さくくん(3)



えんどう ゆうまくん(3)



たかはし まおちゃん(3)